

アジ研

発展途上国の明日を展望する分析情報誌

ワールド・トレンド

アジア経済研究所創立 50 周年特集 2

温故知新 — 途上国研究のわすれもの・ 新しい架け橋

8

バンコク研究センター
プロジェクト I

●メコン河流域諸国と日・中・韓関係

●CLMV 諸国外国投資誘致のための拠点開発の検討

2010
No.179

フォトエッセイ お茶産地坪林と台北の専門店



1	巻頭エッセイ 地域研究と経済史の新しい課題	岡崎哲二
特集 温故知新一途上国研究のわすれもの・新しい架け橋		
2	特集にあたって	町北朋洋
4	国境を越える人々、制度に潜む人々—法制度研究の彼方に	山田美和
8	「忘れられた人びと」から国籍・国境を考える —無国籍者へのまなざし	陳 天璽
12	伝統的課題と繰り返される失敗 —失われつつあるカンボジア先住民の土地	初鹿野直美
16	途上国社会の真のバリアを解き明かして、すべての人々のための開発へ —『障害と開発』が途上国研究に架ける橋	森 壮也
20	観察したものをどう整理するのか —左手に観察データを、右手に論理を	渡邊真理子
24	ゴミ売る人々	伊藤成朗
28	「地域研究」を超えて—自然実験による制度研究の視点から	湊 一樹
32	「鳥の眼」になり地球観測衛星画像を気軽に使う	横田 真
36	フォトエッセイ お茶産地坪林と台北の専門店	池上 寛
バンコク研究センタープロジェクト I		
40	メコン河流域諸国と日・中・韓関係	加賀美充洋
44	CLMV諸国外国投資誘致のための拠点開発の検討	石田正美
49	連載 すぐに役立つ開発指標の話 第8回 ガバナンス指標	野上裕生
51	フィールドワーク心得帖 第5回 北インドの村のイメージと実態	近藤則夫
異文化 言い分 EVEN		
53	わたしにとって日本とは	セマル・アティシ
54	多様性のなかの統一—インドの特徴	プラヴァカル・サファー
新刊紹介		
55	書籍工房早山『華人と国家—インドネシアのチナ問題』	相沢伸広
56	レファレンス・コーナー 韓国併合100年	二階宏之
57	アジア各国・地域 経済統計 中国／香港／台湾／韓国／タイ／シンガポール／マレーシア／インドネシア／フィリピン／ ベトナム／ミャンマー／インド／カンボジア／ラオス	研究情報システム課
62	アジ研だより	

表紙写真：羽田空港のASTER画像（07年12月（左上）、08年7月（右上）、09年4月（左下）、09年12月（右下）
（本文特集記事『「鳥の眼」になり地球観測衛星画像を気軽に使う』P34より 写真提供：METI/AIST, NASA）

本誌に掲載されている記事などの内容や意見は、外部原稿を含め、執筆者個人に属し、日本貿易振興機構あるいはアジア経済研究所の公式見解を示すものではありません。

▶ラテンアメリカレポート Vol.27 No.1 発売

フォーラム 歴史を塗り替える 堀坂浩太郎

特集：分極化するラテンアメリカ政治

特集に当たって 上谷直克

「ボリビア多民族国家」への始動 遅野井茂雄

2009/10チリ大統領・国会議員選挙 浦部浩之

2期目に入ったウルグアイ左派政権 内田みどり

ホンジュラス2009年総選挙 林 和宏

2009年アルゼンチン中間選挙 篠崎英樹

論稿

メキシコ先住民トラウィトルテベック村の教育運動 米村明夫

コロンビアにおける非合法武装勢力との紛争により生じた被害者に対する補償問題 鈴木康久

現地報告

ハイチ大地震と復興支援を巡る国際関係 塚本剛志

ベネズエラ：ボリバル革命にたれこめる暗雲 坂口安紀

資料紹介

『丸腰国家—軍隊を放棄したコスタリカ60年の平和戦略』

他3点

▶研究奨励賞表彰式おこなわれる

第31回発展途上国研究奨励賞（アジア研主催）の表彰式がさる7月1日、研究所において開催されました。受賞作『タイの医療福祉制度改革』（お茶の水書房）の著者である河森正人氏（大阪大学大学院教授）による記念講演の内容は弊誌10月号において掲載する予定です。



河森氏による受賞記念講演

▶海外からの来訪者

タイ—Ms. Sureeporn Saksawangkun（投資委員会国際局アメリカ・東アジア部長）、他4名=6月10日

カナダ—Dr. Philippe Regnier（国際赤十字連盟コンサルタント・オタワ大学教授）、他1名=6月16日

韓国—Dr. Byung-Joon SONG（宋秉俊）（産業研究院 院長）、他1名=6月22日

9月号特集の予告

「国際協力と研究者—現場と研究室の間の深い河」

アジア研に期待される研究分野はいくつかあろう。純粋に知的好奇心から開発途上国に興味を持つ人たち、貿易投資系の知識を望む人たち。一方、途上国の人々の生活水準の向上につながる知識創出への期待。過去50年間、研究所はこれらにどう応えてきたのか？ その問いに対する答えを出すを試みる。

（9月15日刊行予定。タイトルは変更することがあります。）

アジア研ワールド・トレンド

第16巻第8号 通巻179号

2010年8月15日発行

編集・発行

日本貿易振興機構アジア経済研究所
研究支援部

〒261-8545 千葉市美浜区若葉3丁目2番2
電話 043(299)9735 FAX 043(299)9736

ウェブサイト www.ide.go.jp

印刷

株式会社アイワード

▶途上国研究の様々なテーマをウェブで解説

発展途上国の発展、開発さらに国際協力に関する研究はある特定の国や地域に関する研究に加え、まず分野やテーマからアプローチする方法があります。アジア研のウェブサイトでは下記の約50のテーマについて充実したページを展開しております。そのテーマに関する概説のほか、参考文献など関連情報を掲載しています。途上国について知りたいときのゲートウェイとして是非ご利用ください。

<http://www.ide.go.jp/Japanese/Research/Theme/>



●経済

移行経済
エネルギー
技術—技能形成
技術—知的財産権
金融—開発金融
金融—債務問題
金融—通貨危機
金融—マイクロファイナンス
グローバルイゼーション—経済
工業化—主要セクター
工業化—その担い手
国際産業連関
地域統合
地方分権
農村社会・経済
貿易・投資
マクロ経済—景気循環
マクロ経済—経済成長
マクロ経済—経済予測
マクロ経済—財政

●政治

アフリカ政治
イスラームと政治
社会運動
政治制度
政治体制
政党と選挙
中央地方関係
途上国と国際関係
紛争と平和構築
民主化
民族

●法制度

法制度
障害と法

●社会

援助研究
環境
リサイクル
教育・人的資源
教育政策と児童労働
国際人口移動
ジェンダー
グローバルイゼーション—文化と社会
社会開発
社会保障
障害
都市化
貧困
不平等
保健
HIV/AIDS

個人会員入会のご案内

『アジア研ワールド・トレンド』の配付をはじめとする様々なサービスをご提供する個人会員制度がございます。年会費10,000円です。

サービス内容は以下のとおりです

- 「アジア研ワールド・トレンド」（月刊）送付
- アジア経済研究所図書館資料貸出（登録が必要となります）
- アジア経済研究所出版物（単行書）1点追加配付いたします
- 各種料金割引 例 出版物を直接ご注文のとき2割引でご購入できます（定期刊行物を除く）
- ファックスにて事前に講演会開催案内をご連絡いたします

詳細は<http://www.ide.go.jp/Japanese/Members>をご覧ください

お問い合わせ先 成果普及課 賛助会担当まで

Tel：043-299-9536 e-mail：members@ide.go.jp

弊誌へのご意見、ご要望をお寄せ下さい。

FAX 043-299-9736 email：syuppan@ide.go.jp

■アジア・中東

アジア開発途上諸国の投票行動—亀裂と経済—
間寧 編 / 4,305 円 / 2009 年

アジア諸国の鉄鋼業—発展と変容—
佐藤 創 編 / 4,620 円 / 2008 年

アジアにおけるリサイクル
小島 道一 編 / 4,935 円 / 2008 年

アジアにおける分権化と環境政策
寺尾忠能・大塚健司 編 / 2,730 円 / 2008 年

アジアの二輪車産業—地場企業の勃興と産業発展ダイナミズム—
佐藤百合・大原盛樹 編 / 4,515 円 / 2006 年

東アジアの挑戦—経済統合・構造改革・制度構築—
平塚大祐 編 / 5,250 円 / 2006 年

中国・ASEAN 経済関係の新展開—相互投資とFTAの時代へ—
大西 康雄 編 / 4,200 円 / 2006 年

アジアにおける環境政策と社会変動—産業化・民主化・グローバル化—
寺尾忠能・大塚健司 編 / 4,410 円 / 2005 年

「開発と環境」の政策過程とダイナミズム—日本の経験—東アジアの課題—
寺尾忠能・大塚健司 編 / 2,730 円 / 2002 年

アジア中間層の生成と特質
服部民夫・船津鶴代・鳥居高 編 / 3,570 円 / 2002 年

ポスト民主化期の台湾政治—陳水扁政権の8年—
若林正文 編 / 4,410 円 / 2010 年

台湾の企業と産業
佐藤 幸人 編 / 4,305 円 / 2008 年

韓国主要産業の競争力
奥田 聡・安倍 誠 編 / 3,360 円 / 2008 年

中国経済の勃興とアジアの産業再編
岡本信広・桑森啓・猪俣哲史 編 / 3,675 円 / 2007 年

経済危機後の韓国—成熟期に向けての社会・経済的課題—
奥田 聡 編 / 4,095 円 / 2007 年

現代中国の政治変容—構造的変化とアクターの多様化—
佐々木智弘 編 / 3,150 円 / 2005 年

東アジアのIT機器産業—分業・競争・棲み分けのダイナミクス—
今井健一・川上桃子 編 / 3,045 円 / 2006 年

アジアの金型・工作機械産業—ローカライズ・グローバル化下のビジネス・デザイン—
水野 順子 編 / 3,150 円 / 2003 年

中国企業の所有と経営
丸川知雄 編 / 4,725 円 / 2002 年

21世紀の韓国経済—課題と展望—
谷浦孝雄 編 / 3,360 円 / 2000 年

移行期中国の産業政策
丸川知雄 編 / 5,985 円 / 2000 年

変容するベトナムの経済主体
坂田正三 編 / 3,780 円 / 2009 年

タイ政治・行政の変革 1991—2006 年
玉田芳史・船津鶴代 編 / 4,830 円 / 2008 年

マハティール政権下のマレーシア—「イスラーム先進国」をめざした22年—
鳥居高 編 / 4,935 円 / 2006 年

後発 ASEAN 諸国の工業化—CLMV 諸国の経験と展望—
天川直子 編 / 3,045 円 / 2006 年

移行期ベトナムの産業変容—地場企業主導による発展の諸相—
藤田 麻衣 編 / 3,150 円 / 2006 年

ミャンマー移行経済の変容—市場と統制のはざま—
藤田幸一 編 / 4,095 円 / 2005 年

ラオス—一党支配体制下の市場経済化
天川直子・山田紀彦 編 / 3,150 円 / 2005 年

ポスト・エドサ期のフィリピン
川中 豪 編 / 2,940 円 / 2005 年

国際経済参入期のベトナム
石田曉恵・五島文雄 編 / 5,250 円 / 2004 年

カンボジア新時代

天川直子 編 / 5,040 円 / 2004 年

インドネシアの経済再編—構造・制度・アクター—
佐藤百合 編 / 4,935 円 / 2004 年

インドネシアの地方分権化—分権化をめぐる中央・地方のダイナミクスとリアリティー—
松井和久 編 / 3,360 円 / 2003 年

タイの制度改革と企業再編
末廣昭 編 / 4,620 円 / 2002 年

民主化時代のインドネシア—政治経済変動と制度改革—
佐藤百合 編 / 4,935 円 / 2002 年

カンボジアの復興・開発
天川直子 編 / 3,465 円 / 2001 年

タイの経済政策—制度・組織・アクター—
末廣昭・東茂樹 編 / 4,620 円 / 2000 年

インド民主主義体制のゆくえ—挑戦と変容—
近藤剛夫 編 / 5,250 円 / 2009 年

西・中央アジアにおける亀裂構造と政治体制
間寧 編 / 3,150 円 / 2006 年

エジプトの開発戦略と FTA 政策
山田 俊一 編 / 3,360 円 / 2005 年

民族主義とイスラーム—宗教とナショナリズムの相克と調和—
酒井啓子 編 / 2,835 円 / 2001 年

イラン国民経済のダイナミズム
原隆一・岩崎葉子 編 / 2,835 円 / 2000 年

■アフリカ

現代アフリカ農村と公共圏
児玉由佳 編 / 3,990 円 / 2009 年

戦争と平和の間—紛争勃発後のアフリカと国際社会—
武内 進一 編 / 5,355 円 / 2008 年

統治者と国家—アフリカの個人支配再考—
佐藤 章 編 / 5,460 円 / 2007 年

マラウイの小農—経済自由化とアフリカ農村—
高根務 著 / 3,045 円 / 2007 年

人間の安全保障の射程—アフリカにおける課題—
望月 克哉 編 / 3,465 円 / 2006 年

アフリカ経済実証分析
平野 克己 編 / 4,200 円 / 2005 年

国家・暴力・政治—アジア・アフリカの紛争をめぐって—
武内 進一 編 / 5,460 円 / 2003 年

アフリカとアジアの農産物流通
高根務 編 / 4,515 円 / 2003 年

アフリカ経済学宣言
平野 克己 編 / 4,935 円 / 2003 年

アフリカの政治経済変動と農村社会
高根務 編 / 4,200 円 / 2001 年

アフリカ比較研究—諸学の挑戦—
平野 克己 編 / 3,990 円 / 2001 年

現代アフリカの紛争—歴史と主体—
武内 進一 編 / 4,830 円 / 2000 年

■ラテンアメリカ

ラテンアメリカ新一次産品輸出経済論—構造と戦略—
星野 妙子 編 / 3,780 円 / 2007 年

ファミリービジネスの経営と革新—アジアとラテンアメリカ—
星野 妙子 編 / 4,725 円 / 2004 年

新興福祉国家論—アジアとラテンアメリカの比較研究—
宇佐見 耕一 編 / 4,620 円 / 2003 年

ラテンアメリカ福祉国家論序説
宇佐見 耕一 編 / 3,570 円 / 2001 年

メキシコの産業発展—立地・政策・組織—
谷浦妙子 著 / 4,305 円 / 2000 年

■オセアニア・APEC

島々と階級—太平洋島嶼諸国における近代と不平等—
塩田 光喜 編 / 3,570 円 / 2002 年

都市の誕生—太平洋島嶼諸国の都市化と社会変容—
熊谷圭知・塩田光喜 編 / 4,200 円 / 2000 年

オーストラリアの対外経済政策と ASEAN
岡本次郎 著 / 4,200 円 / 2008 年

APEC 早期自由化協議の政治過程—共有されなかったコンセンサス—
岡本次郎 編 / 4,620 円 / 2001 年

■政治・社会・開発

新興民主主義国における政党の動態と変容
佐藤 章 編 / 4,410 円 / 2010 年

地域の振興—制度構築の多様性と課題—
西川 芳昭・吉田栄一 編 / 3,465 円 / 2009 年

開発と農村—農村開発論再考—
水野 正己・佐藤 寛 編 / 3,570 円 / 2008 年

グローバル化と途上国の小農
重富 真一 編 / 3,780 円 / 2007 年

障害と開発—途上国の障害当事者と社会—
森 社也 編 / 4,410 円 / 2008 年

後発工業国における女性労働と社会政策
村上 薫 編 / 2,520 円 / 2002 年

新興工業国における雇用と社会保障
宇佐見 耕一 編 / 3,885 円 / 2007 年

新興工業国の社会福祉—最低生活保障と家族福祉—
宇佐見 耕一 編 / 4,830 円 / 2005 年

国際ルール形成と開発途上国—グローバル化する経済法制改革—
今泉 慎也 編 / 4,410 円 / 2007 年

新たな開発戦略を求めて
高阪 章・大野 幸一 編 / 2,415 円 / 2002 年

発展途上国の企業とグローバルイノベーション
星野 妙子 編 / 3,990 円 / 2002 年

新興民主主義国の経済・社会政策
佐藤 幸人 編 / 3,465 円 / 2001 年

発展途上国の国家と経済
東茂樹 編 / 2,940 円 / 2000 年

開発戦略の再検討—課題と展望—
大野 幸一・錦見浩司 編 / 3,150 円 / 2000 年

経済発展と地域経済構造—地域経済学的アプローチ—
大野 幸一 編 / 2,730 円 / 2000 年

■財政・金融・通貨

開発途上国と財政—歳入出、債務、ガバナンスにおける諸課題—
柏原 千英 編 / 3,780 円 / 2010 年

岐路に立つ IMF—改革の課題、地域金融協力との関係—
國宗 浩三 編 / 3,255 円 / 2009 年

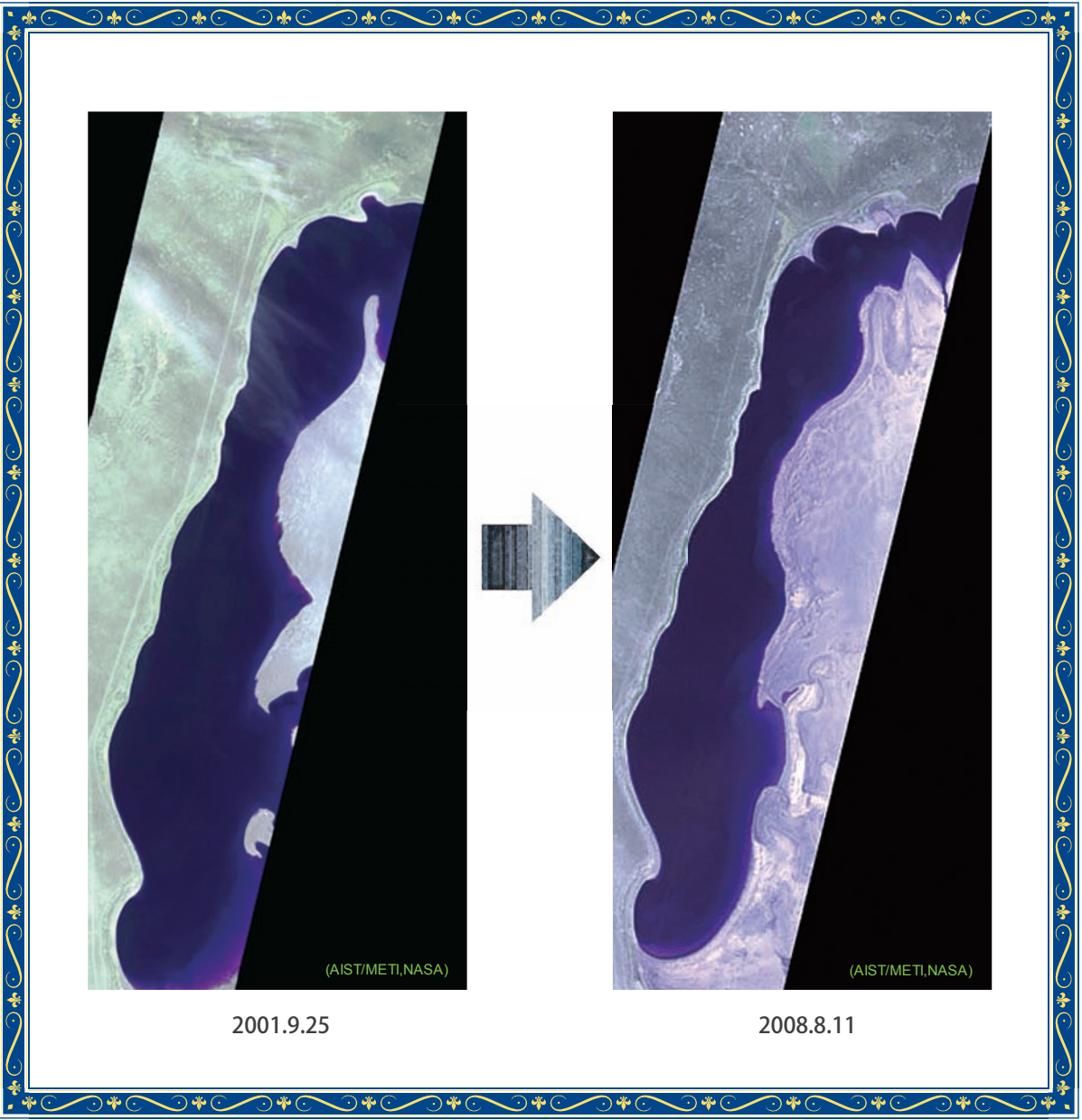
金融グローバル化と途上国
國宗 浩三・久保公二 編 / 4,305 円 / 2004 年

金融政策レギュレーションと通貨危機—開発途上国の経験と課題—
三尾 寿幸 編 / 3,885 円 / 2003 年

アジア諸国金融改革の論点—「強固な」金融システムを目指して—
國宗 浩三 編 / 3,360 円 / 2001 年

金融と企業の再構築—アジアの経験—
國宗 浩三 編 / 3,990 円 / 2000 年

アジア通貨危機—その原因と対応の問題点—
國宗 浩三 編 / 3,045 円 / 2000 年



縮小しつづけるアラル海（ASTER 画像）。

（本文特集記事『「鳥の眼」になり地球観測衛星画像を気軽に使う』より）

アジア経済研究所 研究双書 2000年—2010年
各巻の目次は www.ide.go.jp/Japanese/Publish/Books/Sousho に掲載されています

■アジア・中東

アジア開発途上諸国の投票行動—亀裂と経済—
間章 編 / 4,305 円 / 2009 年

アジア諸国の鉄鋼業—発展と変容—
佐藤 創 編 / 4,620 円 / 2008 年

アジアにおけるリサイクル
小島 道一 編 / 4,935 円 / 2008 年

アジアにおける分権化と環境政策
寺尾忠能・大塚健司 編 / 2,730 円 / 2008 年

アジアの二輪車産業—地場企業の勃興と産業発展ダイナミズム—
佐藤百合・大原盛樹 編 / 4,515 円 / 2006 年

東アジアの挑戦—経済統合・構造改革・制度構築—
平塚 大祐 編 / 5,250 円 / 2006 年

中国・ASEAN 経済関係の新展開—相互投資とFTAの時代へ—
大西 康雄 編 / 4,200 円 / 2006 年

アジアにおける環境政策と社会変動—産業化・民主化・グローバル化—
寺尾忠能・大塚健司 編 / 4,410 円 / 2005 年

「開発と環境」の政策過程とダイナミズム—日本の経験・東アジアの課題—
寺尾忠能・大塚健司 編 / 2,730 円 / 2002 年

アジア中間層の生成と特質
服部民夫・船津鶴代・鳥居高 編 / 3,570 円 / 2002 年

ポスト民主化期の台湾政治—陳水扁政権の8年—
若林正文 編 / 4,410 円 / 2010 年

台湾の企業と産業
佐藤 幸人 編 / 4,305 円 / 2008 年

韓国主要産業の競争力
奥田聡・安倍誠 編 / 3,360 円 / 2008 年

中国経済の勃興とアジアの産業再編
岡本信広・桑森啓・猪俣哲史 編 / 3,675 円 / 2007 年

経済危機後の韓国—成熟期に向けての社会・経済的課題—
奥田聡 編 / 4,095 円 / 2007 年

現代中国の政治変容—構造的変化とアクターの多様化—
佐々木 智弘 編 / 3,150 円 / 2005 年

東アジアのIT機器産業—分業・競争・棲み分けのダイナミクス—
今井健一・川上桃子 編 / 3,045 円 / 2006 年

アジアの金型・工作機械産業—ローカライズ・グローバル化—
水野 順子 編 / 3,150 円 / 2003 年

中国企業の所有と経営
丸川知雄 編 / 4,725 円 / 2002 年

21世紀の韓国経済—課題と展望—
谷浦孝雄 編 / 3,360 円 / 2000 年

移行期中国の産業政策
丸川知雄 編 / 5,985 円 / 2000 年

変容するベトナムの経済主体
坂田正三 編 / 3,780 円 / 2009 年

タイ政治・行政の変革 1991—2006 年
玉田芳史・船津鶴代 編 / 4,830 円 / 2008 年

マハティール政権下のマレーシア—「イスラム先進国」をめざした22年—
鳥居高 編 / 4,935 円 / 2006 年

後発 ASEAN 諸国の工業化—CLMV 諸国の経験と展望—
天川直子 編 / 3,045 円 / 2006 年

移行期ベトナムの産業変容—地場企業主導による発展の諸相—
藤田 麻衣 編 / 3,150 円 / 2006 年

ミャンマー移行経済の変容—市場と統制のはざまへ—
藤田幸一 編 / 4,095 円 / 2005 年

ラオス—一党支配体制下の市場経済化
天川直子・山田紀彦 編 / 3,150 円 / 2005 年

ポスト・エドサ期のフィリピン
川中豪 編 / 2,940 円 / 2005 年

国際経済参入期のベトナム
石田暁恵・五島文雄 編 / 5,250 円 / 2004 年

カンボジア新時代

天川直子 編 / 5,040 円 / 2004 年

インドネシアの経済再編—構造・制度・アクター—
佐藤 百合 編 / 4,935 円 / 2004 年

インドネシアの地方分権化—分権化をめぐる中央・地方のダイナミクスとリアリティー—
松井和久 編 / 3,360 円 / 2003 年

タイの制度改革と企業再編
末廣昭 編 / 4,620 円 / 2002 年

民主化時代のインドネシア—政治経済変動と制度改革—
佐藤 百合 編 / 4,935 円 / 2002 年

カンボジアの復興・開発
天川直子 編 / 3,465 円 / 2001 年

タイの経済政策—制度・組織・アクター—
末廣昭・東茂樹 編 / 4,620 円 / 2000 年

インド民主主義体制のゆくえ—挑戦と変容—
近藤剛夫 編 / 5,250 円 / 2009 年

西・中央アジアにおける亀裂構造と政治体制
間章 編 / 3,150 円 / 2006 年

エジプトの開発戦略と FTA 政策
山田 俊一 編 / 3,360 円 / 2005 年

民族主義とイスラーム—宗教とナショナリズムの相克と調和—
酒井啓子 編 / 2,835 円 / 2001 年

イラン国民経済のダイナミズム
原隆一・岩崎葉子 編 / 2,835 円 / 2000 年

■アフリカ

現代アフリカ農村と公共圏
児玉由佳 編 / 3,990 円 / 2009 年

戦争と平和の間—紛争勃発後のアフリカと国際社会—
武内 進一 編 / 5,355 円 / 2008 年

統治者と国家—アフリカの個人支配再考—
佐藤 章 編 / 5,460 円 / 2007 年

マラウイの小農—経済自由化とアフリカ農村—
高根務 著 / 3,045 円 / 2007 年

人間の安全保障の射程—アフリカにおける課題—
望月 克哉 編 / 3,465 円 / 2006 年

アフリカ経済実証分析
平野 克己 編 / 4,200 円 / 2005 年

国家・暴力・政治—アジア・アフリカの紛争をめぐって—
武内 進一 編 / 5,460 円 / 2003 年

アフリカとアジアの農産物流通
高根務 編 / 4,515 円 / 2003 年

アフリカ経済学宣言
平野 克己 編 / 4,935 円 / 2003 年

アフリカの政治経済変動と農村社会
高根務 編 / 4,200 円 / 2001 年

アフリカ比較研究—諸学の挑戦—
平野 克己 編 / 3,990 円 / 2001 年

現代アフリカの紛争—歴史と主体—
武内 進一 編 / 4,830 円 / 2000 年

■ラテンアメリカ

ラテンアメリカ新一次産品輸出経済論—構造と戦略—
星野 妙子 編 / 3,780 円 / 2007 年

ファミリービジネスの経営と革新—アジアとラテンアメリカ—
星野 妙子 編 / 4,725 円 / 2004 年

新興福祉国家論—アジアとラテンアメリカの比較研究—
宇佐見 耕一 編 / 4,620 円 / 2003 年

ラテンアメリカ福祉国家論序説
宇佐見 耕一 編 / 3,570 円 / 2001 年

メキシコの産業発展—立地・政策・組織—
谷浦 妙子 著 / 4,305 円 / 2000 年

■オセアニア・APEC

島々と階級—太平洋島嶼諸国における近代と不平等—
塩田 光喜 編 / 3,570 円 / 2002 年

都市の誕生—太平洋島嶼諸国の都市化と社会変容—
熊谷圭知・塩田光喜 編 / 4,200 円 / 2000 年

オーストラリアの対外経済政策と ASEAN
岡本次郎 著 / 4,200 円 / 2008 年

APEC 早期自由化協議の政治過程—共有されなかったコンセンサス—
岡本次郎 編 / 4,620 円 / 2001 年

■政治・社会・開発

新興民主主義国における政党の動態と変容
佐藤 章 編 / 4,410 円 / 2010 年

地域の振興—制度構築の多様性と課題—
西川芳昭・吉田栄一 編 / 3,465 円 / 2009 年

開発と農村—農村開発論再考—
水野正己・佐藤 寛 編 / 3,570 円 / 2008 年

グローバル化と途上国の小農
重富 真一 編 / 3,780 円 / 2007 年

障害と開発—途上国の障害当事者と社会—
森 壮也 編 / 4,410 円 / 2008 年

後発工業国における女性労働と社会政策
村上 薫 編 / 2,520 円 / 2002 年

新興工業国における雇用と社会保障
宇佐見 耕一 編 / 3,885 円 / 2007 年

新興工業国の社会福祉—最低生活保障と家族福祉—
宇佐見 耕一 編 / 4,830 円 / 2005 年

国際ルール形成と開発途上国—グローバル化する経済法制改革—
今泉 慎也 編 / 4,410 円 / 2007 年

新たな開発戦略を求めて
高阪章・大野幸一 編 / 2,415 円 / 2002 年

発展途上国の企業とグローバルイゼーション
星野 妙子 編 / 3,990 円 / 2002 年

新興民主主義国の経済・社会政策
佐藤 幸人 編 / 3,465 円 / 2001 年

発展途上国の国家と経済
東茂樹 編 / 2,940 円 / 2000 年

開発戦略の再検討—課題と展望—
大野幸一・錦見浩司 編 / 3,150 円 / 2000 年

経済発展と地域経済構造—地域経済学的アプローチ—
大野幸一 編 / 2,730 円 / 2000 年

■財政・金融・通貨

開発途上国と財政—歳入、債務、ガバナンスにおける諸課題—
柏原 千英 編 / 3,780 円 / 2010 年

岐路に立つ IMF—改革の課題、地域金融協力との関係—
國宗 浩三 編 / 3,255 円 / 2009 年

金融グローバル化と途上国
國宗浩三・久保公二 編 / 4,305 円 / 2004 年

金融政策レジームと通貨危機—開発途上国の経験と課題—
三尾 寿幸 編 / 3,885 円 / 2003 年

アジア諸国金融改革の論点—「強固な」金融システムを目指して—
國宗 浩三 編 / 3,360 円 / 2001 年

金融と企業の再構築—アジアの経験—
國宗 浩三 編 / 3,990 円 / 2000 年

アジア通貨危機—その原因と対応の問題点—
國宗 浩三 編 / 3,045 円 / 2000 年

目次

アジ研ワールド・トレンド
2010年 8月号 第179号

1	巻頭エッセイ 地域研究と経済史の新しい課題	岡崎 哲二
2	特集 温故知新—途上国研究のわすれもの・新しい架け橋	
4	特集にあたって	町北朋洋
8	国境を越える人々、制度に潜む人々—法制度研究の彼方に「忘れられた人びと」から国籍・国境を考える— —無国籍者へのまなざし—	山田美和 陳 天璽
12	伝統的課題と繰り返される失敗 —失われつつあるカンボジア先住民の土地—	初鹿野直美
16	途上国社会の真のバリアを解き明かして、すべての人々のための開発へ —『障害と開発』が途上国研究に架ける橋—	森 壮也
20	観察したものをどう整理するのか —左手に観察データを、右手に論理を—	渡邊真理子
24	ゴミ売る人々	伊藤成朗
28	「地域研究」を超えて—自然実験による制度研究の視点から	湊 一樹
32	「鳥の眼」になり地球観測衛星画像を気軽に使う	横田 真
36	フォトエッセイ お茶産地坪林と台北の専門店	池上 寛
40	バンコク研究センタープロジェクト I	
44	メコン河流域諸国と日・中・韓関係 CLMV諸国外国投資誘致のための拠点開発の検討	加賀美充洋 石田正美
49	連載 すぐに役立つ開発指標の話 第8回 ガバナンス指標	野上裕生
51	フィールドワーク心得帖 第5回 北インドの村のイメージと実態	近藤則夫
53	異文化 言い分 EVEN	
54	わたしにとって日本とは 多様性のなかの統一—インドの特徴—	セマル・アティシ プラヴァカル・サフル
55	新刊紹介 書籍工房早山『華人と国家—インドネシアのチナ問題』	相沢伸広
56	レファレンス・コーナー 韓国併合100年	二階宏之
57	アジア各国・地域 経済統計 中国／香港／台湾／韓国／タイ／シンガポール／マレーシア／インドネシア／フィリピン／ベトナム／ミャンマー／インド／カンボジア／ラオス	研究情報システム課
62	アジ研だより	

表紙写真：羽田空港のASTER画像（07年12月（左上）、08年7月（右上）、09年4月（左下）、09年12月（右下）
（本文特集記事『鳥の眼』になり地球観測衛星画像を気軽に使う）P34より 写真提供：METI/AIST, NASA)

本誌に掲載されている記事などの内容や意見は、外部原稿を含め、執筆者個人に属し、日本貿易振興機構あるいはアジア経済研究所の公式見解を示すものではありません。